

# 令和 5 年度 第 1 回 学校運営協議会議事録

鹿児島市立喜入小学校

日 時	令和 5 年 4 月 21 日 ( 金 ) 18:00 ～ 19:00	
場 所	喜入小学校 ICT室	
	運営委員 8 人 校長 教頭 教務主任	
協           議           内	<p>1 開会の言葉</p> <p>2 学校長あいさつ・辞令交付</p> <p>3 学校運営方針及び年間計画の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認</p> <p>校長 <table border="1" data-bbox="411 651 1458 766"> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>★数値から見る喜入小 (諸学力調査結果・学校楽しいーと・読書量調べ)</li> <li>★令和5年度喜入小グランドデザイン</li> <li>★通知表3学期2期制への変更について</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>質疑応答・熟議 「令和5年度学校運営方針の確認と承認」について</p> <p>Q 運営委員</p> <p>■「夢に向かって」と学校教育目標にある、キャリア教育もふくめ、具体的にはどのように取り組むのか。</p> <p>A 校長</p> <p>■教育課程に「キャリア教育」の全体計画を定め、それに基づき、学校全体で行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の成長の過程を振り返ることを大切にしたい。 (目標設定→実行→振り返り→課題再設定)</li> <li>・次の4つを重点として考えている。 ①人間関係を形成する力 ②自分自身を理解する力 ③課題対応力 ④キャリアプランニング能力</li> </ul> <p>Q 運営委員</p> <p>■学校楽しいーとの結果は、全体としてよくなっていると捉えてよいのか。また、現5年生の数値に、特に向上が見られた要因は何だと考えるか。</p> <p>A 校長</p> <p>■全体として、よい方向に推移していると考えてよい。</p> <p>■現5年生は、4年生時、学級が安定している時間が多かった。それぞれの子が自分の感情をコントロールする力が高まり、落ち着いて過ごす時間が増えていた。</p> <p>Q 運営委員</p> <p>■教職員の働き方改革は、進んでいるか。</p> <p>A 校長</p> <p>■若い職員は、ここまで終わらせたいという思いから超過勤務時間が多い。また、経験を重ねた職員は、よき相談相手であるために、若い職員に合わせ、勤務時間が長くなる様子が伺える。</p> <p>■4月の家庭訪問廃止、通知表の二期制など、業務のスリム化を進めている。しかし、近年、学校へ要求される指導内容や課題が増加している。消費者教育や情報モラル教育、がん教育、食育など幅広い。だからといって、授業時数が増えているわけでもなく、より、効率的に効果的に、限られた時間の中で進める努力が必要である。</p> <p>■法的には、月超過45時間以内、年超過360時間以内となっているが、なかなか難しい。</p> </p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★数値から見る喜入小 (諸学力調査結果・学校楽しいーと・読書量調べ)</li> <li>★令和5年度喜入小グランドデザイン</li> <li>★通知表3学期2期制への変更について</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>★数値から見る喜入小 (諸学力調査結果・学校楽しいーと・読書量調べ)</li> <li>★令和5年度喜入小グランドデザイン</li> <li>★通知表3学期2期制への変更について</li> </ul>		

#### 4 地域の教育資源を活用した学習活動の充実についての情報提供

容

委員 ■令和6年度のイモの栽培活動に向け、まちづくり協議会でも準備を進めている。

令和5年度は、土壌づくり期間と考えている。鹿児島大学農学部野村さんとの連携も図っている。多面的機能交付金の有効活用により、学校との連携が深められるとよい。

校長 ■総合的な学習の時間主任の海老原には、来年度の4年生の計画見直し等、改善を相談している。

委員 ■仮屋崎には、早乙女踊りがある。知らない職員も多いのではないかと。DVDがあると思うので、見てもらい、米作りと関連付けてみてはどうか。

校長 ■稲作への願いという視点から、伝統芸能を学び、そこに込められた思いを考えることもよい学習になる。

等

委員 ■3年生の喜入じまんという視点からは、ユナイテッドとの連携も考えたい。中学年ぐらいまでならば、トップチームが利用する天然芝を裸足で走ることもできるのではないかと思案中である。

校長 ■移動時間と移動手段については、課題があるが、ありがたい情報です。

委員 ■災害は、児童クラブ利用時や放課後子ども教室利用時にも起きる。学校の避難訓練に、大人だけでも参加し、子どもたちにどのような指導をしているのか、共に学びたい。

教頭 ■避難訓練が近づいたら、改めて連絡します。（資料にある年間行事を参照）

委員 ■プレゼンにまとめて、発表という活動を取り入れているが、学校の中だけで終わらせるのはもったいない。パンフレットを配布したり、WEBを利用したり、外への発信も大切にしてはどうだろう。

6 その他

7 閉会のことば